

平成25年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	読書コミュニティ形成支援事業		担当部局庁	スポーツ・青少年局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度・未定		担当課室	青少年課		青少年課長 川又 竹男		
会計区分	一般会計		政策・施策名	確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり II-3 青少年の健全育成				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	子どもの読書活動の推進に関する法律 (平成13年法律第154号)		関係する計画、通知等	教育振興基本計画(平成20年7月1日閣議決定)、子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画(平成20年3月11日閣議決定)、子ども・若者ビジョン(平成22年7月23日子ども・若者育成支援推進本部決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	子どもの読書活動を推進するため、「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、平成20年3月に閣議決定された「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画(第二次)」を踏まえ、子どもが自主的に読書活動を行うことができるよう、環境の整備を図るとともに、施策の総合的かつ計画的な推進を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	子どもたちに読み聞かせなどを行う読書ボランティアの活動を充実させるため、指導的なボランティアの育成に取り組むとともに読書ボランティアの団体相互のネットワークの構築を図る。また、国民の間に広く、子どもの読書活動について関心と理解を深めるため「子ども読書の日」(4月23日)をさらに広く周知するほか、特色ある優れた取組を行っている民間団体等を表彰する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算	43.5	39.2	39.2	83.1		
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	△ 2.0	-	-		
	計	43.5	37.2	39.2	83.1			
	執行額		33.4	17.5				
執行率 (%)		76.8%	47.0%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (H25年度)	
	全国学力・学習状況調査の結果より、児童生徒の読書活動は、学力に影響を及ぼすことから、小中学生の不読者を減少させ、1か月の読書量を増やす。	小学校	不読率	%	-	6.2	4.5	前年度より改善
			達成度	%	-	100.0	100.0	前年度より改善
		中学校	読書量	冊	-	9.9	10.5	前年度より改善
			達成度	%	-	100.0	100.0	前年度より改善
	※不読率: 1か月に1冊も本を読まなかった人の割合 ※読書量: 1か月に読んだ冊数 第58回学校読書調査(全国学校図書館協議会・毎日新聞社) ※達成度は、前年度より改善した場合に100%としている。	小学校	不読率	%	-	16.2	16.4	前年度より改善
			達成度	%	-	100.0	98.8	前年度より改善
		中学校	読書量	冊	-	3.7	4.2	前年度より改善
			達成度	%	-	100.0	100.0	前年度より改善
	平成20年度から推進している市町村の「子ども読書活動推進計画」の策定率について、平成24年度までに50%を目指す。 ※平成25年度に策定された「市町村推進計画」の策定率について、平成29年度までに市にあっては100%、町村にあっては70%以上を目指す。	成果実績	%	-	53.8	59.8	市 100 町村 70 ※	
達成度		%	-	107.6	119.6			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	①子どもと本をつなぐネットワークフォーラムの開催 ※各地域において子どもが自主的に読書活動を行うことができるよう、社会全体で環境の整備を促進するために、地域における読書コミュニティの形成を促進 (H23: 読書コミュニティ拠点形成支援会議の開催)	活動実績 (当初見込み)	回	-	3	1	-	
				-	(3)	(1)	(6)	
	②「子ども読書の日」(4月23日)の周知(ポスター印刷)	枚		-	370,000	370,000	-	
			-	(370,000)	(370,000)	(370,000)		
単位当たりコスト	5,935,771(円/回)		算出根拠	①子どもと本をつなぐネットワークフォーラムの開催 X/Y=5,935,771円 X: 5,935,771円(フォーラムの開催に要した経費) Y: 1回				
	5.5(円/枚)			②「子ども読書の日」(4月23日)の周知(ポスターの印刷部数) X/Y=5.5円 X: 2,047,500円(ポスターの印刷金額) Y: 370,000枚(ポスター印刷枚数)				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	2.8百万円	3.0百万円					
	職員旅費	0.7百万円	1.3百万円					
	委員等旅費	2.1百万円	2.7百万円					
	庁費	11.0百万円	11.8百万円					
	初等中等教育等振興事業委託費	22.6百万円	64.3百万円					
	計	39.2百万円	83.1百万円					

事業所管部局による点検													
		項目	評価	評価に関する説明									
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本事業は、「子どもの読書活動の推進に関する法律(平成13年法律第154号)」に基づき策定された。推進計画においてその必要性が明記されており、国が一定の財政支援を行いながら事業を推進していく必要がある。また、児童生徒の不読率の改善、市町村の「子ども読書活動推進計画」の策定率の向上を成果目標とし、優先度の高い事業となっている。									
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○										
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○										
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	本事業では、「子どもの読書の日」の普及啓発を図るためのポスターを作成・配布している。このポスターの印刷業務について、少額による随意契約を行ったが、支出先の選定に当たっては、複数の同業他社から見積りを徴収し、費用を比較した上で契約しており、コスト削減に努めているところである。なお、不効率については、企画運営委員会をより効率的に運用したことや、読書フォーラムにおける事例発表者等が、近隣からの出席が多くなったことなどから生じたものであり、企画運営委員会の回数については今年度見直しを行ったところである。									
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○										
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○										
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○										
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○										
	不効率が多い場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○										
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	本事業は、子どもの読書活動に係る有識者や地域で活躍する読書ボランティア団体により構成される委員会を設け、子どもの読書に関する情報の共有や意見交換を通じて、幅広いネットワークづくりを行うものであり、着実な実施に努めている。さらに、本事業で得られた成果については、教育関係機関を始め広く一般にも周知するため、冊子やホームページ等に掲載するなどの工夫を行っている。									
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○										
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○										
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業番号</th> <th>類似事業名</th> <th>所管府省・部局名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名						
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名										
点検結果	<p>本事業は、読書ボランティア団体等の幅広いネットワークの構築や、「子ども読書の日」(4月23日)に特色ある優れた取組を行っている民間団体等を表彰することにより、関係者の意欲を高めるとともに、活動内容の充実を図っており、さらに、事業で得られた成果については、冊子やホームページ等を通じて、教育関係機関を始め広く一般にも周知するなど、効果的・効率的に子どもの読書活動に係る情報の普及等を行っているところである。</p> <p>今後については、平成25年5月17日に策定された第三次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」を踏まえながら、子どもの読書活動の推進に向けて、読書ボランティアをはじめとした、学校、家庭、地域の連携の一層の強化を図ることにより、子どもの自主的な読書活動の環境を整備していくなど、施策の総合的な推進を更に図っていく必要がある。</p>												
外部有識者の所見													
<p>本事業においては、1か月に1冊も本を読まない子供の割合(不読率)の減少や、市町村の子ども読書活動推進計画の策定率が増加するなど、成果が上がっていると認められる。</p> <p>本年5月に、今後おおむね5年間にわたる施策の基本方針を定めた第三次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が閣議決定されたとのことであり、不読率の改善や市町村推進計画策定率の増加を目指すため、より一層都道府県や市町村との連携を強化するなど、子供の読書活動の推進について検討すべきである。また、多額の不用額が生じていることから、その要因を分析し、事業内容の見直しを検討すべきである。</p>													
行政事業レビュー推進チームの所見													
事業全体の改善の抜本的	<p>1. 事業評価の観点:この事業は、子どもの読書活動を推進するため、子どもが自主的に読書活動を行うことができるよう、環境の整備を図るとともに、施策の総合的かつ計画的な推進を図る事業であり、予算執行状況の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見:当該事業は、平成24年度決算において多額の不用額が生じていることから、不用額が生じた要因を分析したうえで、平成26年度概算要求に予算の大幅な縮減を反映すべきである。</p>												
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況													
縮減	<p>本事業の不用額については、会議運営をより効率的に運用したことによる開催回数が減少したことや、予定していた旅費について近隣からの出席が多くなったために生じたものと分析しており、平成25年度は、委員数、会議の開催回数及び諸謝金単価などの積算単価の見直しを行ったほか、平成25年度以降、事業の一部を委託事業として執行するなど改善を図り、平成26年度概算要求にはさらに委員等旅費などの積算単価を見直し▲3百万円反映した。</p>												
備考													
<p>○ 子どもの読書活動の推進に関する法律(平成13年法律第154号) http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/dokusyo/hourei/cont_001/001.htm</p> <p>○ 子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画(第二次基本計画)(平成20年3月11日閣議決定) http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/dokusyo/hourei/index.htm</p> <p>○ 教育振興基本計画(平成20年7月1日閣議決定) http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/080701/002.pdf</p> <p>○ 子ども・若者ビジョン(平成23年7月23日子ども・若者育成支援推進本部決定) http://www8.cao.go.jp/youth/data/vision.pdf</p> <p>○ 子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画(第三次基本計画)(平成25年5月17日閣議決定) http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/25/05/1335078.htm</p>													
関連する過去のレビューシートの事業番号													
平成22年	0081	平成23年	0313/新23-0066	平成24年	0334								

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

文部科学省
17.5百万円

諸謝金 1.8百万円
職員旅費 0.5百万円
委員等旅費 2.1百万円
庁費 11.0百万円

を含む

学校、図書館、読書ボランティア団体等による読書コミュニティの構築を促進するため、読書ボランティア団体等のネットワークづくりを目的としたフォーラムを開催し、それぞれの取組の紹介や子どもの読書活動推進計画をはじめ、子どもの読書活動を推進する諸施策や財政措置等に関する情報提供等を行う。

また、「子ども読書の日(4月23日)」を広く周知し、特色のある優れた取組を行っている民間団体等に対し文部科学大臣賞の表彰等を行う「子ども読書活動推進フォーラム」を開催する。

【随意契約・請負】

A. 不二オフセット株式会社
2.1百万円

「子ども読書の日」の普及・啓発をはかるためのポスター印刷に係る業務を行う。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.不二オフセット株式会社			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷費	ポスター印刷費(A2版、A4版)	2.0			
消費税	上記経費の5%	0.1			
計		2.1	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A. 「子ども読書の日」の普及・啓発をはかるためのポスター印刷

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	不二オフセット株式会社	「子どもの読書の日」の普及・啓発をはかるためのポスター印刷に係る業務を行う。	2.1	随意契約	—